



鳥海山と3年次生

遊佐高かわらばん

山形県立遊佐高等学校

第 67 号 (平成 30 年 6 月発行)

この号の内容

- 1 全校生徒 107 名でのスタート
- 2 今年度の新たな取り組み part1
- 3 2 年次 森林学習
- 4 3 年次 地域で働く方々にインタビュー
- 5 部活動紹介 バスケットボール部

新入生 37 名 (男子 23 名・女子 14 名) を迎え

全校生徒 107 名でのスタート

平成 30 年 4 月 8 日(日)、新入生 37 名を迎えた入学式を行いました。入学式に参加した 2, 3 年次生全員が校歌で喜びと歓迎の気持ちを伝えました。

式辞では、総合学科で学ぶ魅力と遊佐高校の強力なサポーターである遊佐町と連携した活動を紹介しながら、「これから展開される教育活動の中で様々な気付きに出会い成長しよう」と新入生に対する期待のエールが述べられました。さらに、北海道赤平市の「植松電機」の話を取り上げ、「『夢』とは今できないことを追いかけることであり、“無理”という言葉は使わずに挑戦していこう」と語りかけました。

時田博樹遊佐町長、池田薫同窓会長、佐々木正一 PTA 会長の 3 氏よりの祝辞では、「遊佐の自然の中、充実した高校生活を通して人間として大きく成長を」、高校生活を登山に例え「近道はない、一步一步前に」、「チャレンジを」等、激励をいただきました。

久しぶりに全校生徒が 100 名を超え、107 名となりました。平成 30 年度、元気な遊佐高校がスタートしました。

遊佐高祭 2018

107 人 107 色の
遊佐高祭・百花繚乱

◇一般公開◇

7 月 14 日(土)
10:00~14:00

ぜひお越しください！



新入生 37 名が入場し・整列
2, 3 年生も大歓迎



[新入生歓迎行事・部紹介]
新入生勧誘のために奮闘



[新入生歓迎行事・対面式]
じゃんけん列車で大盛り上がり

主体的に人生を切り開いていく力を育むために

今年度の新たな取り組み part1

昨年度から自学学習教材にマナトレを活用しています。今年度は、「わかる」・「できる」喜びを実感し自らの意欲的な学びにつなげるために『マナトレ学習会』を立ち上げ、全校挙げて取り組んでいます。『マナトレ学習会』では、年次ごとにマナトレを活用したグループ学習やおかわり学習を企画・実施しています。



先生方の前には問題をおかわりする生徒の列ができる 2 年次「おかわり学習」

2 年次生 森林学習 ～遊佐町共存の森での植樹～

5 月 15 日（火）、共存の森で、昨年度植えつけたカミネッコン（紙製の鉢にどんぐりなどを植えたもの）の植樹を行いました。

昼休み終了後、学校からバスで移動。現地に到着すると、ヘルメットをかぶり、生い茂った草や虫の歓迎(?)を受けながら森へ。庄内総合支庁森づくり推進室、共存の森運営協議会、北庄内森林組合の皆さんにお手伝いをいただきながら、カミネッコンをそのまま土に植えつけました。今回植えつけたものがどのように育つかを観察するために目印の旗も立てました。再び訪れる来年度が楽しみです。

日頃なかなか入ることのない森の中、地域の自然の保全について直接経験し、肌で感じ、考える機会を持つことができました。私たちの植えた苗がすくすく育ち、大きく立派に成長したところを見ることができたらすばらしいと思いました。



協力しながらのカミネッコン植えつけ



森の生命力を実感 最後は全員で記念撮影

3 年次生 地域で働く方々にインタビュー

5 月 22 日（火）、「地域で働く方々にインタビュー」という企画を実施しました。遊佐町の企業で働く 10 名の講師が 5 つに分かれた生徒のグループに入り、生徒からのインタビューに答えていくというものです。生徒たちは事前にインタビューする項目・内容を考え、主体的にグループでの話し合いを進めていきました。「仕事をする上での楽しさ」や「仕事で大変なこと」などを質問し、社会人講師の方々の親身な説明を熱心に聴き取りました。



どんな質問にも丁寧に答えていただき、たくさんのことを吸収できました

◇◆◇生徒感想◇◆◇

- 仕事に対する熱意を感じました。その中で進路を実現していくために大事なことが何なのか知ることができました。
- 就職活動で大切にすることや注意事項なども聞くことができ、楽しくインタビューすることができました。

【講師派遣企業】

福増建具店	遊佐町商工会
オビヤ	G F
荒生瓦工事店	遊佐不動産
ひな鍼灸院	西浜タイヤ
荘内銀行遊佐支店	割烹富士屋

部紹介

男子バスケットボール部

遊佐高校単独チームでの大会出場!!

部員が少なく大会に出場できない状態が続いていましたが、3 年次 2 名がバスケットボール部の火を灯し続けてきました。今年度、彼らの頑張りに応えるかのように元気な 7 名の新入部員が加わりました。

早速総勢 9 名での練習を始め、5 月の地区高校総体や 6 月の県高校総体に向けてまずは脚力の強化や基本的なドリルの習熟に取り組みました。2 名での練習には限界がありましたが、3 年次 2 名は部員が増えてできるようになった新たな練習に大満足。それに加え、諦めていた大会出場への夢も叶い、苦しい練習にも笑顔が見られるようになりました。大会の結果は地区・県ともに初戦突破とはなりませんでした。最後まで諦めずに戦う選手の気持ちは対戦相手をはじめ多くの人に伝わりました。立派に戦い部員全員が次のステップに進めたのではないかと思います。

今後とも応援よろしくお願ひいたします。



勝利を目指してシュート!